

だっこひもにもなる多機能育児グッズ



子供とのお出かけは、荷物が多く大変！という
実際の子育て経験から生まれました。
持っていきたいものは減らさず、
荷物を減らします。

ひとつのgyuttone!が、
①だっこひも
②カバン
③おむつ替えシート
④簡易敷布団 などに
早変わり！

子供の成長とともに
使い方が変化し、
育児期が終わっても
使い続けらる、
今までにない育児グッズです。



【作品の内容】

商品名：gyuttone! (ぎゅっとね)

- ・だっこひも
- ・カバン
- ・おむつ替えシート
- ・簡易しきぶとんの

4役をこなす育児グッズ

特許取得済み（特許第6281995号）

【対象となるユーザー】

- ・公共交通機関を使うことの多い環境で暮らしている子育て世代
- ・子育てを手伝っている祖父母世代
- ・人とかぶらないプレゼント（出産祝い）を探している方

【使用時期と用途】

新生児～首腰据わり頃：

カバン／おむつ替えシート／
しきぶとん

首腰据わり頃～4，5才ごろまで：

上記に加えて抱っこ紐として

幼児期が終わってもカバンとして使い続け、
思い出を手元に置いておくことができる、
今までにない育児グッズです。



②課題の着眼点

作品名：エコバックが抱っこ紐に、おむつ替えシートに！多機能育児グッズgyuttone!

開発のきっかけとなった出来事

開発者であり製造元の私は、2013年に息子を出産した後、育休中に夫を事故で亡くしました。子どもが2才を過ぎた頃、赤ちゃんの頃から使っていた抱っこ紐が窮屈になり、それを使うと子どもが「あつい！」と言って大泣きするように。

でも、1人で子どもをつれて外出する際には抱っこ紐は必需品です。いくつもの抱っこ紐を試しましたが、使いやすいものはありませんでした。活発な息子はベビーカーには乗ってくれず、そのころの私は、外出自体が苦痛に感じるほどでした。毎回お出かけの前に、「どの抱っこ紐を持って行くか」問題に悩まされていた時期、私にとって、とても印象的な出来事が起こったのです。

それは、上野動物園に行った帰りでした。途中まで祖父母と一緒にだったので、油断して（そしてもう抱っこ紐選びが苦痛で）抱っこ紐を持って行かなかったのですが、案の定息子は帰りの電車で寝てしまいました。混んだ電車の中でずっと立って抱っこをしていて、私の腕は限界に達していました。しかし、「駅からは車だから、もうちょっと頑張ろう！」と自分を励ましながらかつ車場に向かう途中、私の目の前を、1組のご夫婦が通ったのです。

平凡な風景でした。パパが子どもを抱っこして、その隣をママが歩いている。何か楽しそうに話しながら歩いているママはとても身軽で、小さいハンドバックしか持っていませんでした。

私はそれを見て、グッと胸が詰まりました。びしょり汗をかいた息子を、ずり落ちないように抱っこして歩いている自分と比べて、なんて幸せそうで、軽やかなんだろう。肩から下げた重たいトートバックがずり落ちてきました。その前年に夫を亡くした私。私にはもう、こうやって一緒に子育てできる人はいないんだ。そう思うと、荷物も子どもも責任も、全部一人で背負わなくてはならないシングルマザーの辛さが、一気にのしかかってきました。涙が溢れてきそうになりましたが、こんな道端で泣きたくない。歯を食いしばって空を見上げた瞬間、シングルマザーの友人知人を思い出しました。ああ、私は今まで、彼女たちのしんどさに寄り添ったことがなかった。離婚と死別と、原因は違えど、心細さはおなじだ。私が不便だと思っていた抱っこ紐ってもしかして、両親揃って子育てする前提で作られているのかな？だから私には、使いにくいのか？一人で子育てしている人たちが、使いやすい育児グッズってあるのかな…。無いのであれば、私が作ろう。もし今、心細く感じているママがいても、この商品があれば一人じゃないって思えるような、エールを送れるようなものを作ろう。寂しい時も、その商品を見たら「これもシングルマザーの人が作ったんだ」と思って頑張れるような商品を。

そう決意したその日の夜から試作を始め、よろず支援拠点や創業ベンチャー支援センター埼玉などに相談し、2年かけてgyuttone!の開発をしました。

抱っこ紐基本データ

出典元：東京暮らしWEB
抱っこひも等に関するアンケート調査結果

Q：抱っこ紐は使いましたか？

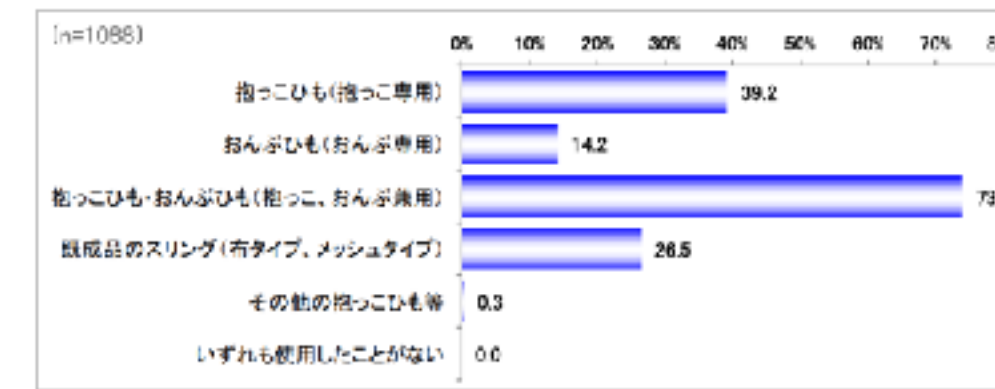


図 1 抱っこひも等の使用頻度(複数回答)

A：ほぼ100%の人が抱っこ紐を使っている。

Q：どんな抱っこの仕方をしていましたか？

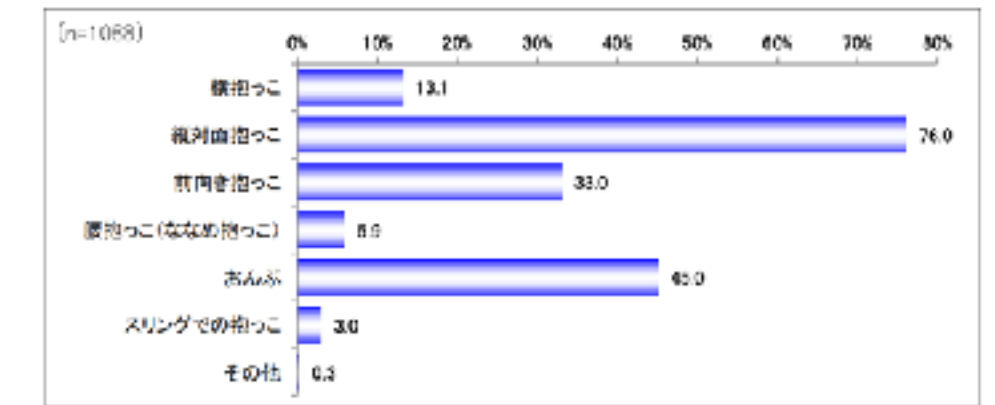


図 3 一番よく使用している(していた)抱っこひも等での抱き方(複数回答)

A：対面で縦抱き抱っこが一番多い。

Q：抱っこ紐は何個持っていますか？

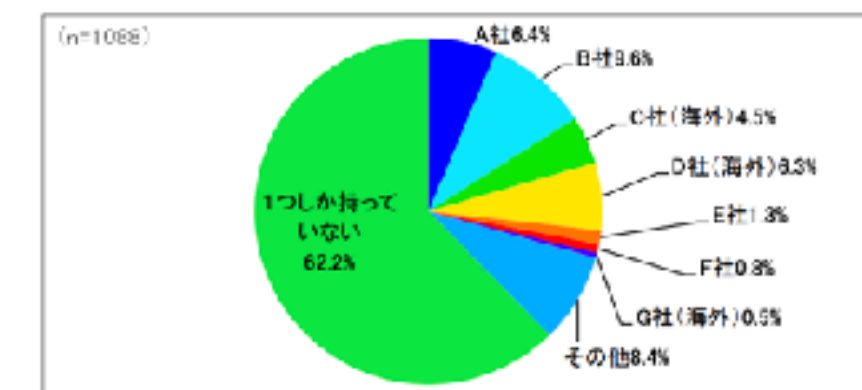


図 4 2番目によく使用している(していた)抱っこひも等のブランド(単数回答)

A：グラフでは、1個だけの人約6割。2個以上持っている人は約4割。

抱っこ紐の年間販売数は80万～100万個。年間の出生数が100万～110万人であること、お下がりを利用するケースが多い商品なので、複数個所有している場合が多いと考えられる。

Q：どんな時に抱っこひもを使いましたか？

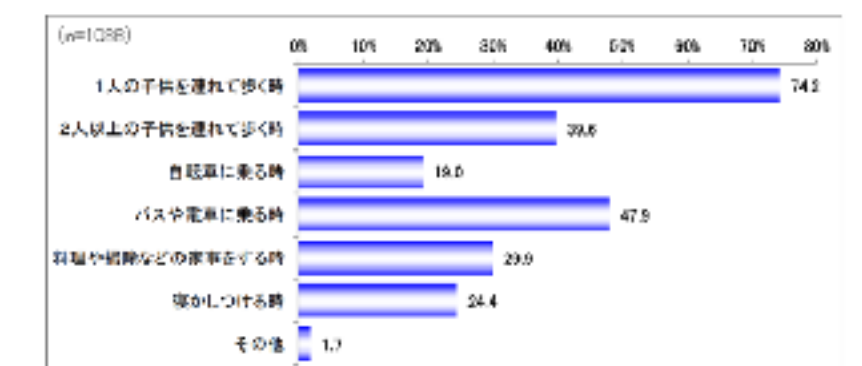


図 11 抱っこひも等の使用頻度(複数回答)

A：1人から2人の子供をつれて歩く時、バスや電車に乗る時という回答が多い。

また、抱っこひもをいつ使っているかという問いには「ほぼ毎日」と答えた人が半数以上というデータあり。

主な抱っこ紐の メリット・デメリット



【H型抱っこ紐】
メリット：
新生児から使える
重さが分散される
デメリット：
かさばる／暑い
本体が重い



【スリング】
メリット：
軽い／**布一枚なので**
いろいろな用途に使える
デメリット：
肩への負担が大きい
子どもの股関節脱臼の
危険性がある



【クロス型抱っこ紐】
メリット：
持ち運びに便利
フィット感がある
デメリット：
微調整ができないので
使える期間が短い

gyuttone! の工夫と8個の使い方

「かさばる／本体が重い」
という従来品のデメリットを解決！

①持ち運び時に
かさばらないサイズ



②カバンとして
持ち運ぶことも可能
本体重量 500g



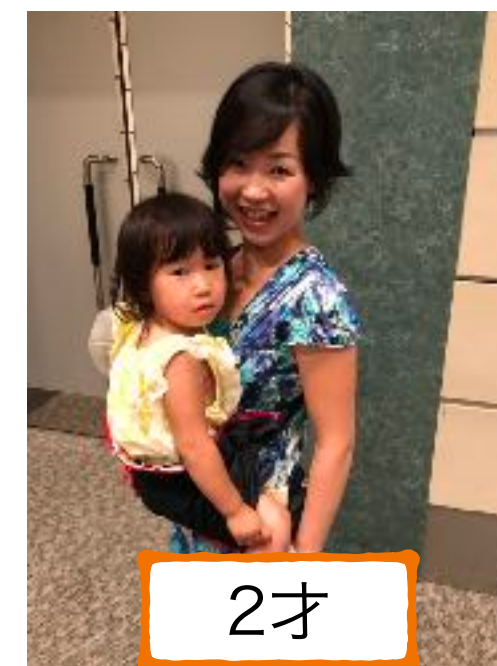
③「カバンとして持っていったら、抱っこ紐として使いたい時、荷物はどうするの？」という疑問には、「もともとエコバックから着想を得たので、インナーバックとして持ち運びし、それぞれの用途で使用してください」というお答えになります。



使用例：
カゴバックのインナーバックにすると
中身が見えなくて防犯
上もいいそうです。
(お客様提供)

「簡易的な抱っこ紐は微調整ができず、
使用期間が短い」
という従来品のデメリットを解決！

④シートベルトにも使われる素材を使い、
対荷重検査で60kgまで耐えるよう設計。
調整も無制限にできるようにしたので
抱っこ紐としての使用期間が長い
(首腰据わり後～4, 5才まで)



「布一枚なのでいろいろな用途に使える」
というメリットを強化！

⑤おむつ替えシート
例：車の中や、外出先で



⑥簡易しきぶとん
例：知人宅にて



⑦レジャーシート代わり
例：公園にて



⑧ひざ掛け代わり
例：新幹線の中で



製造工場：(株) いいづか 1年保障付
純日本製／PL保険加入済／特許取得済
日本繊維製品品質技術センターにて対荷重検査済
自宅にて手洗い可能(陰干し推奨)／3色展開

お客様の声

「子どものお出かけの、最後には必ずgyuttone! 出勤です」

トートバックのインナーバックとして持ち歩いています。今までは、バックの中の半分以上は抱っこ紐が占領してしまっていたので、他の荷物をどうやって省こうかと頭を悩ませていましたが、ぎゅっとねは、こうやって入れておけば、必要な時にさッと出せます。息子は3歳なので、普段は歩いてくれますが、だいたい電車降りて家まで歩いていう時に寝落ちするので、もう駅のベンチでgyuttone! 装着して、帰りは抱っこして帰るのが定番になりました。もうエルゴには入らないし、眠くてぐずる子どもをごまかしながら歩かせなくていいので、すごく気が楽になりました。重いけどね!! (笑 (3歳 14kg 男の子)



「フィットするのに蒸れなくてびっくり」

バス通勤&保育園の送迎をしています。gyuttone! は、ママフェスで試着して、買いました。ワンショルダーなので最初は不安でしたが、「高い位置で抱っこしてみてください」と言われてやってみたら、すごく子どもが軽く感じてびっくりしました。すっごく暑い日も使っていたんですが、フィットしているのに開放感があるので子どもは楽みたいなんです。バスの中でもぐずらずに、お利口でした。前はキューズベリーを使っていたんですが、その時は、暑くてよくぐずっていたので、子供にとってもいいみたいです。

「コロナで自粛生活の中でも、毎日使っていました」

3人の子どもの母です。自粛生活の中で、小1、年少、2歳児の3人を家で過ごさせている中で、一番下だけでも昼寝させたい時、gyuttone! 使っていました。上2人がバタバタしている中でも、これで抱っこすると気持ちいいらしくて、すぐにウトウトする三番目。「今日はどれでねんねする?」と聞くと、必ず「これ! (gyuttone!)」と指さしていました。gyuttone! はシート状になるので、子どもが寝たら自分の首をベルトにくぐらせて、腰ベルト外して、布団の上に置けるので背中スイッチも発動しませんでした。ほんと、助かりました。

注：背中スイッチとは、抱っこしていると寝てるのに布団に下ろすと起きてしまうという現象のこと。

「子ども用品がエコバックにもなるなんて!」

うちの娘はgyuttone! を抱っこ紐として使うにはまだ早いのですが、先日テーマパークに遊びに行った時、レジャーシートがわり、お土産を入れるバックにと大車輪の活躍をしてくれました! 僕はスーパーのレジ袋を買うのが世界一無駄使いだと思うくせにエコバックを忘れちゃうダメ人間なんだけど、これなら忘れない! 荷物を減らせるので助かっております。

(お笑い芸人 最強パンダース 河野さん)

TBSラジオ「伊集院光とらじおと」でgyuttone! をプレゼンしてくださり、その後も使って感想をくださいました。

メディア掲載実績

【テレビ】NHK「おはよう日本」 / 「首都圏ネットワーク」

【新聞】東京新聞 / 埼玉新聞 / 産経新聞 / 朝日新聞 / 毎日新聞 / 信濃毎日新聞 / デーリー東北

【雑誌】月刊紙CHANTO2017年11月号 / 女性セブン2018年7月発売号

【ラジオ】YBSラジオ「伊集院光とらじおと」など



NHK「おはよう日本」 まちかど情報室